

月刊

おでかい



10

今月の言ってもうた

10月19日～25日にPTAコミティにてコンサートが行われています。座席が50席と立ち見が数席しかないため、平日を含むものの連日ほぼ満員。そのため17・18日に振替公演が行われました。17日15時からは4期生公演の振替。テスト休みのえりりんを除いた川野・伊藤・中井・寄合の4名で行われました。会場が狭く、客席はステージのすぐ目の前。お客さんが事務所と同じくらいの近さに(笑)いるので、メンバーはとても緊張していたようだ。この公演の意気込みで「えいえいお～お～ってかんじ」と歩ちゃん。朋ちゃんの火傷の件は、もうほとんど大丈夫らしい。週一回病院に行く程度だそうだが、それを口実に体育の授業を休んでいるそう。でもSKIの踊りのレッスンはしっかりやっているらしい(笑)。コーナーでは「4期生のなんでもベスト3」。テーマは食べ物と言うことで、中井「ぶどう 薩摩芋 りんご」、川野「(野菜)サラダ 乾燥梅 メロン」、寄合「大福 雑炊 のり」、伊藤「薩摩芋 ヨーグルト グレープフルーツ」でした。「学校の環境を探っちゃおうコーナー」では、歩ちゃんが社会の授業中に手紙を書きまくっているようで、社会のノートが薄くなっているらしい。「無印商品のノートを使えば」とアドバイスをいただきました。また、歩ちゃんの通学路に鳥が現れるようで、「ゲゲゲのきたろう」になろうと思って声を掛けていているらしい。朋ちゃんは先生の真似が巧いとのこと。その物真似が「カワノ、起きなさ～い」との台詞で場内大爆笑。「寝てるんじゃない」とメンバーから総突っ込みを受け、「しまった」と言う表情で照れる朋ちゃん。「最近寝ていない」とフォローしていました。



夜の部は「SKI the World」の振替。メンバー紹介では13名のメンバーが横1列に並び、端っこはスピーカーの陰に隠れてしまう状況、えりりんが復活したら全員が入るのでしょうか。このような状況のため、コーナーなしの曲中心で、メンバーを小出しにする進行(笑)でステージは進みました。「本当にここでやるとは思わなかった」とコメントするメンバーもいるように、お客さん達も同様の意見。『信じられない』の曲ではマイクが足らず、マイクを持った仕草が可愛いとの意見もありました。メンバーが緊張するほどの客席の近さは、お客さんにとっても緊張するようで、いつもは盛り上がる曲もコールがなんか中途半端。口パクのお客さんもいるようで、「何とも言えない雰囲気」とのコメントもありました。「今日から25日まで、レッスンしたこの場所で最後の思い出を残したい」と締めくくって、ステージを終了しました。



翌 18 日には同窓会公演の振替が 3 回行われました。

1 回目は橋本・井上・伊藤、2 回目は本田・橋本・中井。3 回目は「久保・井上・川野」の 3 人ずつが登場、ゲストの同窓生として、菊地・内田・小林の 3 人が駆けつけてくれました。久しぶりに見る 3 人とも、だいぶ大人っぽくなっていましたね。自己紹介で「菊地です」と答えて、名前に触れない彩ちゃん。現在モデルとして活躍しているそうだが、違う名前で雑誌に出たらしい。もう車の免許を取ったそうで、何回か車を借りて走っているらしい。実技とかはスムーズにいていたそう。えみにゃんも雑誌に出たそうだが、こちらは触れないでとのお達しが申し渡されました。ひさりんは普通に生活しているとのこと。自画像を描いたりしているそう。でも、進学はあきらめたそうで、1 年間絵を描き続けたとのことでした。えみにゃんは進学を希望しているが、最近遊んでばかりいたそう。

「18 歳は遊ぶのが仕事」と彩ちゃん。悪魔のささやきをしていました(笑)。「18 歳になってから遊んでないよ」と言うえみにゃんですが、「18 歳になったばかりでしょ」とひさりんから突っ込みを受けていました。この二人は本当に仲が良いようですね。彩ちゃんは卒業してからも偶に事務所へ遊びに来たりしているそうで、そのたびに美香ちゃんに会うと言っていました。美香ちゃんはいつも事務所にいるらしい。事務所にいるとおちつくらしい。また、新しい事務所は前の 6 倍位の大きさがあるとのこと。「そんなに儲かったの？」と疑問を持った彩ちゃんでしたが、美香ちゃんは首を傾けていました(苦笑)。SK I を辞めて良かったこと・悪かったことでは、「自由になった」と彩ちゃん。マニキュアや夜遊びなど、禁止されることをしても怒られないからさうだ。悪い面は生活が苦しくなった(苦笑)。はやりのお店などを知らなくなったとのこと。ひさりんは、学校終わってすぐ家に帰れる・睡眠が取れるのが良い面、悪い面は寂しくなったことさうだ。えみにゃんは、髪の毛を自由に切れるのが良い面、時間が余りすぎるのが悪い面とのことでした。SK II にいるときは、時間が欲しいと思うけど、辞めた後は本当にヒマを感じるらしい。それだけ充実していたということでしょうか。これからもそれぞれの道で頑張ってください。



今月の Birthday

10月4日に Keynote 原宿にて、寄合歩 Birthday Party がありました。今回はいきなり入場時に握手会、長蛇の列が出来ました。プレゼントを何処で渡そうか悩んだ方もいたようだが、後に時間があるとのことで、プレゼントは歩ちゃんの前を素通りしていくのであった。ステージへ上がって15才の感想。「三十路の半分まで来てしまった」とのコメントに場内苦笑の嵐。発想が不思議不思議の歩ちゃんです。それに答えるかのように一曲目は『疑問』、そして『記憶のない国へ』と歩ちゃんの世界へ入っていきました。最初のコーナーは『お客様の15才の過去をとことん聞いちゃうぞ!』とのことで、お客様一人一人と対談が始まりました。失恋しちゃった気持ちのたとえに GRAY の曲を持ち出すと、「今の曲はわからない」と歩ちゃん。光 GENJI の曲ならわかっただらいい(笑)。受験勉強の話になり、先月のコンサートを休んだ歩ちゃんに「実力テストの結果を聞いて良い?」との質問が上がったが、「そんなこと聞いたら、牛の刻参りとかやっちゃうから」と怖い返答(笑)。聞かない方が身のためですね。盲腸の手術をした方の話に、「こんどカエルの解剖をします」とコメント。理科の授業で解剖のビデオを見たそう。その理科のテストでは、答の欄に「Tさんと同じ答」と書いて出したことがあるらしい。先生も採点に困っていたようだったそう。歩ちゃんは幼稚園の頃からピアノを習っているとのことだが、最初はピアノに触りたかっただけらしい。すぐ飽きたそうだが、さぼるとご飯抜きにされるので通っていたそう。恥をかけたときなどは、後にそれをネタにしてしまうそうで、ただでは転ばない性格のようだ。またヨーリアイ星の血液型は、なんとアルファベット全部あるらしい。AB型みたいにくつついたら、一体何通りの血液型があるのだろうか(笑)? 続いては「歩の不思議発見スペシャル」P会報に連載されているコーナーのライブ版です。まずは『K1は何の略か?』父に聞いたら「K」はキックの略ということで、「キックいち」と言う結論だそう。次に『蓮根の穴は何のために空いているのか?』これは図鑑を調べて真面目な答。『人工衛星は使われなくなったらどうするか?』一千個以上の人工衛星の内、使われているのは320個位であとは宇宙のゴミになっているそう。とっても無駄なので、「署名し法律作ってゴミを片づけに行こう」とコメント。でも現地集合・現地解散にはしないでね(笑)。続いて質問コーナー。ここでお客様から×のマシガンクイズが出題されました。「ピンポン!」「ブブー」と音が鳴るブザーを持って、楽しそうに答える歩ちゃん。所々迷うシーンも見られたようだ。ちょっと風邪気味ということで、ルルではなく、ダンを飲んでいるようで場内爆笑。高校生になって挑戦したいことは変わったスポーツとのこと。フェンシングなどが上げられました。将来はヨーリアイ星へは帰らず、地球人と結婚したいそう。本当の私はまだまだこんなものではないらしい(笑)。定番の寿司と焼き肉では、寿司の方がいいらしい。今日貰ったケーキ、同じ日が誕生日の妹などにあげないで食べたいが、お父さんに取られそうと語っていました。あれだけの量、一人で食べない方がいいとおもうぞ(笑)。



今月のしでかし

9月23日に懐かしのこまばエミナースにて、生誕6年祭コンサートがありました。6周年ということで、あちらこちらから祝電が届きました。中でも同じアイドルの「水野あおいさん」や、本誌でも『今月の N.Y.』を連載(?)している「ニューヨークのミキさん」などの祝電が紹介され、客席が盛り上がりました。卒業生もお祝いに駆け付け、松田ゆかりちゃんが登場。昔を振替って話をしていただきました。ファンの方については、「前にいたときからいるファンさんの顔がたくさん見える」とのことで、「とても良いことだ。7周年に向かって、この席でメンバーを見ていて下さい」とのお言葉を頂戴いたしました。続いてリーダー継承式に移り、まずは2年間リーダーを勤めたひろぼんに、メンバーからねぎらいの言葉が贈られました。最近お休みしていた陽子ちゃん、3日前にリーダーの継承を聞いたとのことで、泣きながらメッセージを伝えていました。ひろぼんのリーダー時代の2年間を振り返ってのトークでは、いきなり青山都知事と対談したときの感想など、覚えている範囲で(笑)語っていました。継承式では、功労賞としてひろぼんにパーニーズのバックが進呈されました。が、クイズの問題に答えなければ次のリーダーに渡されると聞いてひろぼんも必死(笑)。でも、全部が正解(?)とのことで一安心でした。「何も考えずに行動していた4代目から、考えすぎてブラックホールに突入して帰ってこれなくなる5代目にリーダーが継承される」との文章に、ひろぼんも美香ちゃんも大苦笑。そんなことないよね。また、ソロ活動に忙しくなったときに支障をきたさないようにと、サブリーダーに朋ちゃんが指名されました。こちらもある突然の発表だったので、当の本人はきょとんとしていました。でも、快く引き受ける朋ちゃん。これからも頑張ってください。ひろぼん、本当にお疲れさまでいた。

夜の部は「渚に消えた初恋 PART 1」コンサートが行われました。リーダーとして最初のコンサート、最初のMCでガチガチの美香ちゃん。やっぱりかなり緊張しているようでした。まずはコーナー、「渚に…」コンサート定番の、メンバーの初恋を聞いていきました。朋ちゃんの初恋は幼稚園の年長組だそう。劇で王子様を演じた子とのことだが、小学校は別になってしまい、中学校での再会を楽しみにすごしていたが、小4の頃に引っ越してしまったとのこと。またまた転校で初恋が終わるパターン、メンバーに多いですね。中井ちゃんも初恋は幼稚園のとき。自転車の乗り方を教えてくれたそう。こちらは幼稚園が終わる頃に中井ちゃんが引っ越してしまったとのこと。ちなみに中井ちゃんのタイプは「私より背が高く優しければいい」とのこと。「性格が優しければ言うことがない」とのことです。えりりんは小4の時。誰にでも優しい子だったそうだが、えりりんには「変な顔～」とか言われてからかわれていたらしい。子供の頃によくあることで、本当はうまく行っていたようだ。でもあんまり言われ過ぎて、「だんだん腹が立ってきて好きじゃなくなった」とのこと。なかなか初恋はうまくいかないようですね。文香ちゃんは初めて好きになったのは幼稚園時だそうだが、本当に好きになったのは中1の時とか。同じクラスのサッカー部員だそうで、授業中ちらちら見たら目が合うとのこと。他のメンバーからは「のろけ話としか聞こえない」と冷やかされていました。こちらは自然消滅してしまったようだ。ゆみみは小1の時、6年生の先輩に憧れたそう。が、1学期が終わって夏休みを過ごしたら忘れてしまったそう。結論は、やはり初恋は実らない物で、良い思い出として心の中にしまっておきましょうとのことでした。

君も私も寿司ネタマスター



11月1日発売・制服向上委員会7thシングル
「寿司屋のマスター」に封入されている
引換券をお持ちいただくと、もれなく
巻き寿司1巻と引き替えいたします。

